

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 6 ・ 7 年度 A I 技術等を活用した無人化施工効率化検討業務
業 務 概 要	計画準備、業務情報の収集整理、開発内容（その 1 ）、開発内容（その 1 ）結果を踏まえたシステムの精度向上、開発内容（その 2 ）、報告書作成
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 山下 尚 福岡県久留米市高野 1 丁目 3 － 1
契 約 年 月 日	令和 6 年 7 月 2 3 日
契 約 業 者 名	（株）オリエンタルコンサルタンツ
契 約 業 者 の 住 所	東京都渋谷区本町 3 － 1 2 － 1
契 約 金 額	3 3 , 4 5 1 , 0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	3 3 , 4 5 1 , 0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州技術事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （自）	令和 6 年 7 月 2 4 日
履 行 期 間 （至）	令和 7 年 1 0 月 3 0 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6・7年度A I 技術等を活用した無人化施工効率化検討業務
2. 履行場所 九州技術事務所
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅前3丁目2番8号
会社名：株式会社オリエンタルコンサルタンツ
電 話：092-411-6209
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、令和5年度にA I 技術等を活用して実施した無人化施工の実証実験データを用いて、無人化施工の効率化を目的としたマシンガイダンスシステムを開発するものである。

- 2) 業務の内容

- ・計画準備
- ・業務情報の収集整理
- ・開発内容（その1）
- ・開発内容（その1）結果を踏まえたシステムの精度向上
- ・開発内容（その2）
- ・報告書作成

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「物体認識からマシンガイダンスまでの一連のシステムフローにおいて実用化の観点から操作性を向上させる際の留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」における実施フローの工夫、及び評価テーマの「物体認識からマシンガイダンスまでの一連のシステムフローにおいて実用化の観点から操作性を向上させる際の留意点」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 火山防災減災課長